

## D1「法令と技術者倫理、機械安全原則」講習会

## D2「リスクアセスメント、演習」講習会

## 1. ねらい

本講習会は、産業現場の機械ユーザの生産技術管理者および安全担当者に機械安全関連法令、技術者倫理、機械の安全原則、機械のリスクアセスメントとリスク低減技術の実務の知識を習得していただくことを目的とした2日間の講習会（D1、D2）です。機械設計者の機械安全入門編としても有益です。

本講習会は、厚生労働省指針基安発0415第3号の生産技術管理者に対する機械安全教育カリキュラム（15時間）を満たし、更に機械の使用者に学んで頂きたい技術を盛り込んだものです。機械ユーザの経営者や購買担当者には D1 技術者倫理・安全原則・関係法令をお薦めします。

## 2. 開催日と場所および定員

- 開催日 D1：2019年9月30日（月）  
D2：2019年10月1日（火）
- 開催場所 京都府立総合社会福祉会館「ハートピア京都」 4階 第5会議室  
京都市中京区竹屋町通烏丸東入る清水町375番地
- 定員 各40名

## 3. プログラム

## 3.1 D1「法令と技術者倫理、機械安全原則」（初日）

| 時刻            | 時間<br>(分) | 講義<br>No. | 内容   |
|---------------|-----------|-----------|--|
| 9:15 ~ 9:20   | 5         |           | オリエンテーション  |
| 9:20 ~ 10:20  | 60        | 1         | 第1章 技術者倫理とコンプライアンス<br>(1) 労働災害, 機械災害の現状と災害事例<br>(2) 技術者倫理, 法令遵守(コンプライアンス)  |
| 10:20 ~ 10:25 | 5         |           | 休憩   |
| 10:25 ~ 11:45 | 80        | 2         | 第2章 機械の安全原則<br>(1) 安全について基本的な考え方<br>(2) 安全性の立証   |
| 11:45 ~ 12:30 | 45        |           | 昼食・休憩  |
| 12:30 ~ 13:10 | 40        | 3         | 第2章 機械の安全原則<br>(3) 機械安全国際規格とJIS規格の種類と概要<br>(4) 機械の安全と電気  |
| 13:10 ~ 14:10 | 60        | 4         | 第3章 関係法令<br>(1) なぜ労働安全衛生法を学ぶのでしょうか<br>(2) 機械安全に係る労働安全衛生法の体系と概要<br>(3) 機械による労働災害の低減を図る施策  |
| 14:10 ~ 14:15 | 5         |           | 休憩   |
| 14:15 ~ 15:15 | 60        | 5         | 第3章 関係法令(続き)<br>(4) 機械の包括安全基準に関する指針と国際規格<br>(6) 機械に関する危険性等の通知の<br>促進に関する指針   |
| 15:15 ~ 15:20 | 5         |           | 休憩   |
| 15:20 ~ 16:20 | 60        | 6         | 第3章 関係法令(続き)<br>(5) リスクアセスメントに関する指針と国際規格<br>・・・第4章も参照しながら講義します   |
| 16:20 ~ 16:25 | 5         |           | 休憩   |
| 16:25 ~ 17:55 | 90        | 7         | 第4章 機械使用段階のリスクアセスメントとリスク低減方策<br>(1) リスクアセスメント・リスク低減の方法論概要<br>(2) 機械の制限の決定(手順1)<br>(3) 危険減と危険減の同定(手順2)<br>(4) リスク見積り(手順3)<br>(5) リスク評価(手順4) |
| 17:55 ~ 18:00 | 5         |           | 終了   |

## 3.2 D2「リスクアセスメント、演習」(2日目)

| 時刻            | 時間<br>(分) | 講義<br>No. | 内容  |
|---------------|-----------|-----------|---|
| 9:15 ~ 9:20   | 5         |           | オリエンテーション   |
| 9:20 ~ 10:50  | 90        | 8         | 第4章 機械使用段階のリスクアセスメントとリスク低減方策<br>(6) 本質的安全設計方策のうち可能なもの<br>(7) 安全防護(ガード)                            |
| 10:50 ~ 10:55 | 5         |           | 休憩  |
| 10:55 ~ 11:50 | 55        | 9         | 第4章 機械使用段階のリスクアセスメントとリスク低減方策<br>(8) 安全防護(インタロック装置, 安全コンポーネント)<br>(9) 付加保護方策                       |
| 11:50 ~ 12:35 | 45        |           | 昼食・休憩   |
| 12:35 ~ 13:10 | 35        | 10        | リスクアセスメント演習<br>(1) リスクアセスメントのフローの説明   |
| 13:10 ~ 13:15 | 5         |           | 休憩  |
| 13:15 ~ 14:40 | 85        | 11        | リスクアセスメント演習(続き)<br>(2) 機械の制限の決定(個人演習)<br>(3) 危険源の説明<br>(4) 危険源の同定と保護方策の検討(個人作業)                   |
| 14:40 ~ 14:45 | 5         |           | 休憩  |
| 14:45 ~ 15:55 | 70        | 12        | リスクアセスメント演習(続き)<br>(5) グループ編成<br>(6) 危険源の同定と現状の安全性評価  |
| 15:55 ~ 16:00 | 5         |           | 休憩  |
| 16:00 ~ 17:55 | 115       | 13        | リスクアセスメント演習(続き)<br>(7) リスクの低減方策の検討(グループ作業)<br>(8) グループ発表と講評<br>(9) 作業手順, 労働者教育, 個人用保護具<br>全体的なまとめ |
| 17:55 ~ 18:00 | 5         |           | 終了  |

\* D1、D2の2講習会の修了者にはDコース修了証を発行します。

## 4. 講師 当会講師

## 5. 講習会費用

9月30日 会員 8,100円(8%消費税込) 一般 10,800円(8%消費税込)

10月1日 会員 8,250円(10%消費税込) 一般 11,000円(10%消費税込)

2日間合計 会員 16,350円(消費税込) 一般 21,800円(消費税込)

※安全技術応用研究会の会員

お支払いは銀行振込をお願いします。

|              |   |
|--------------|---|
| お問い合わせ、受講申込み | <b>一般社団法人安全技術普及会</b><br>〒140-0011 東京都品川区東大井5-4-19 三井第3ビル<br>TEL 03-5769-0775 FAX 03-5769-0776<br>Email entry@d-sostap.or.jp<br>ホームページ <a href="http://www.d-sostap.or.jp/">http://www.d-sostap.or.jp/</a> |
|--------------|---|